



平成 21 年度 第 6 回 (2009 年 11 月度) 理事会議事録

日 時	平成 21 年 11 月 21 日(土) 9 時 30 分～12 時 00 分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	理事：、神野、柏井、青木、西川、金城、泉澤、坂井、川村、植村、木村、阪井（スカイプ）、富田（スカイプ）、内田（記） 監事： オブザーバ：日野、JPEC 廣瀬会長 事務局： （順不同、敬称略）
欠席者	理事（委任状有）：土屋（神野） 監事：竹政、大久保
議 題	<b>特別事項</b> なし <b>審議事項</b> 1 第 5 回 8 月度議事録確認 (総務部会) 2 新入会員承認 (会員部会) 3 監事選任方法について (総務部会) 4 来年の 10 周年総会 (総務部会) 5 ボランティア活動 (企画部会) 6 役員による Engineer' s Ethics への目に見える貢献 (会長) 7 CPD 発行基準案について (総務部会) 8 JPEC PE 試験監督要領について (渉外部会) 9 次回関東地区サイト見学会について (渉外部会) <b>報告事項</b> 1 関東 Y E P 開催通知 (企画部会) 2 大阪電通大「国際技術者養成講座」非常勤講師募集の件 (総務関西) 3 ホームページ関連月次報告 (広報部会) 4 PMI J との協賛事業予定 (教育部会) 5 PE 登録時の大学シラバス審査対応 (総務・渉外) 6
添付資料	添付 1. PE/FE 受験者への NCEES 指示書 (2009-7 版) レビュー 添付 2. 添付 3. 添付 4. 添付 5. 添付 6. 添付 7. 添付 8. 添付 X.




議事内容	アクション
<p>● <b>審議事項</b></p> <p>1. 第5回8月議事録確認            前回の議事録を確認した。            懸案事項の確認をした</p> <p>2. 新入会員承認            下記2名の入会が承認された。</p> <p>新入会員            PEN-0037 斎藤 敏嗣 さん (入金済み)            FE-0353 板橋 英亮 さん (入金済み)</p> <p>退会            FE-0060 泉 敏雄 さん (退会手続き中) ※退職のため            AF-0033 フェンテス アドリアン さん (退会手続き中)</p> <p>資格変更            なし</p> <p>理事会前 PE 141名 準PE 23名 FE 161名 AF 30名 ST 1名 合計356名            理事会後 PE 141名 準PE 24名 FE 161名 AF 29名 ST 1名 合計356名</p> <p>&lt;会費請求のトラブルについて&gt;            11月初に会費未払いの会員に対し2度目の支払い依頼を行ったところ、会員1名から、執拗に会費請求する理由が意味不明としてお叱りを受けた。ご本人に謝罪し事情を確認したところ、請求額の根拠が意味不明であったのが一因とのことだった。再発防止のため、今後は、会費請求時に、月割り額請求対象者向けのみ、月割り額請求説明書を添付することとした。</p> <p>3. 監事選任方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大久保監事が6月来長期療養中であり、監事職執行が困難な状態にある。監事交代の手続きを進めることに対し、奥様より了承のお返事を受けた。定款23条の規定により監事交代のための臨時総会を開く必要があると判断し、来年2月20日(土)の月例理事会にあわせ招集・開催することとした。場所は水道橋貸会議室「内海」、時間は11時30分～12時を予定。</li> <li>・臨時総会招集の手続きとして、①EメールでPE会員向けに2/20臨時総会を予告し、あわせ新監事候補を公募 ②1ヶ月前までにPE会員向けに開催案内を郵送</li> </ul> <p>4. 来年の10周年総会            来年6月のJSPE総会は設立10周年記念となるため、準備を前広に進めるため次のアクションを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定日時・場所 :2010年6月12日(土) 9時-15時 @東京グランドホテル 芙蓉の間</li> <li>・ 来賓候補への日時予告を下記分担で行う              植村理事→ NSPE Sam Grossman会長, Mike Hardy次期会長(Oregon)              川村理事→ NCEES J. Carter, 韓国技術士会、藤末参院議員、オレゴン州・ワシントン州の在日事務所              内田理事→ 横須賀基地PE              柏井理事→ 建設コンサルタント協会              日野会員→ アメリカ土木学会(ACSE)日本支部</li> </ul>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(総務・関西)            臨時総会の招集</p> <p>(総務)            来期の総会の招待者予約</p>



議事内容	アクション
<ul style="list-style-type: none"> <li>国内他団体にはないJSPEの特長を出すため、NSPE会長の特別講演、NCEES・韓国技術士会からのスピーチをお願いしてはどうかという提案が出た。植村理事、川村理事よりそれぞれ打診することとした。</li> <li>総会限定の協賛企業（資金援助）については昨今の経済情勢から新規は困難であろうとの意見が大勢。協賛金依頼するのではなく、PEセミナー開催などを持ちかけて利益を上げるようにしてはとの意見あり。</li> </ul>	
<p>5. ボランティア活動 土屋会長より次の提案あり審議願いたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東大留学生・・・坂井さんの活動の延長かと思えます。よく審議してください。企画書を紙1枚でもよいので書いてくれと頼んでいます)</li> </ul>	(企画)
<p>6. 役員によるEngineer's Ethicsへの目に見える貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会長方針「役員は何らかの方法で、年1回はEthicsに関わる目に見える形の貢献を行う」を確認した。マガジン1月号では植村理事がEthics記事を執筆</li> <li>日野会員より、Ethicsをより具体的に掘り下げるものとして Forensic Engineering(法工学)の観点から、卑近な事例（例：福知山線事故など）を対象にJSPEとしての意見を取りまとめマガジンなどで公開する、あるいは藤末議員の意見も聞く等はどうかとの提案があった</li> <li>柏井理事より事実上休眠中のTechnical BBS上で上記議論を行ってはとの意見があった</li> </ul>	(理事・監事) 各自一回は投稿する
<p>7. CPD発行基準案について 前月理事会での討議内容を踏まえて、JSPEのCPD発行基準案を総務部会（神野、木村、川村）より提示するので審議願いたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JSPEマガジンCPD規定案を審議した。CPDを授与すること、および授与基準は提案を承認するが、手続きをつぎのようにしたい。すなわち、CPDの授与及びPDH時間は各部会長が実質的に判断して授与する。ただし、発行はJSPE協会の会長名で発行する。電子的な発行は可能とは思いますがハッキリしない点があるので、当面紙を使用する？ 紙質、色、ロゴ、フォーマットは総務が検討する。 JSPEマガジンに関わるCPDの発行記録は総務が管理するが、今後、教育部会と統一することも可能かどうか検討する。</li> </ul>	(総務・渉外) CPD 規則を策定する
<p>8. JPEC PE試験監督要領について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/25上智大学でのJPEC PE/FE試験にはJSPEから約40名のプロクタが参加し無事終了した。</li> <li>川村理事より添付1により、プロクタ負担低減のための改善一案が提案された。 ① NCEESが受験者に事前周知している Candidate Agreement の内容についてプロクタにもよく読ませるべき ② Candidate Agreementには米国試験会場固有の記述も少なからずあるので、日本人が誤解しやすい点についてはJPECが和文補足書を作って受験者へ事前周知しておいてはどうか</li> <li>上記提案についてプロクタ経験のある理事から賛意が得られたので、JPECへ提案を行うこととした</li> </ul>	(渉外・教育) JPEC への提案
<p>9. 次回関東地区サイト見学会について 来年2-3月頃を見込んだ次のサイト見学会2件の企画を進めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 横須賀基地 空母ジョージワシントン見学 (担当：渉外 内田理事) 3月22日(祝)を第一優先として先方(AEE関東支部)と具体化折衝する</li> <li>② 成田空港 設備見学 (担当：教育 青木理事) 2月の平日とする方向で先方(成田空港会社 義本会員)と具体化折衝する</li> </ul>	(渉外・教育) 見学会の準備



議事内容	アクション
<p>● <b>報告事項</b></p> <p>1. 関東YEP開催通知 土屋会長より次の提案があり、審議願いたい。 千代田化工の望月PEへ「エンジニアのためのコーチング（仮称）」講演依頼しました。またJSPE女性会員の強化のために、なるべく女性会員をYEP参加させるべくキャンペーンお願いします（金城さんには連絡済み）彼女は週末に産業心理学を独学で習得中とのこと仕事で、外国人とチームを組んでいく上で、必須だと思って自主的に学習を始めたとのこと。非常に感心しました。望月さんには、これからも女性会員の勧誘、合格祝賀会などでも是非協力を頼みたいと思っています。英語のスピーチも明瞭、かつarticulateでものおじせずNativeと話ができる。対外活動、例えばNSPE、韓国向け等でも、もっと露出してもらいたいと思っています。「女性会員強化」を鈴木律さん、鹿野さんとともに担って欲しい人材。</p> <p>2. 大阪電通大「国際技術者養成講座」非常勤講師募集の件 竹政監事が2007年より非常勤講師を勤めている上記講座について、来年度は退任する予定であるため、在関西PE会員から候補者を募っている。 JSPEの大学での認知度を高める貴重な機会であるが、週一回、年30コマの講義に対応できる現役エンジニアは今のところ見つかっていない。 このため、川村理事が竹政監事の同大学講座を試聴講するなどして解決策を模索することとした。 なお、三重大学から同様の講座開設企画がありJSPEに講師派遣の要請があったことも紹介された。</p> <p>3. ホームページ関連月次報告 1) 10月のホームページ閲覧数は、過去最高を記録した。 2) ホームページの会員ページにJSPE magazineのバックナンバーを収録した。非会員も目次を閲覧できるようにした。</p> <p>4. PMIJとの協賛事業 PMBOK第4版Updatingセミナー（関西開催）の内容をベースにPMIJとの協賛を11月に予定していたが、PMIJでも集客状態が悪く延期することとなった。JSPEからは、2日開催12h（講師3名）→1日開催6h（講師2名）の案を提案した。JSPEからは、講師派遣料金として経費+αを請求し、ノーリスクで利益確保する。JSPEはノーリスクなので、セミナー受講料はPMIJが決め、事業収益の取り分はPMIJ100%とした。</p> <p>5. PE登録時の大学シラバス審査対応 ・ PE登録時にオレゴン州などが要求するようになった卒業大学シラバスの英訳説明提出要求に関して、NCEES Credential Evaluation あての質問文を土屋会長と川村理事が作成し、間もなくJPECよりNCEESあてに発信されることが報告された ・ 芝浦工大よりシラバスをJSPEで英訳してくれないかとの照会があったことが紹介された。</p>	<p>(企画)</p> <p>(総務・関西)</p> <p>(広報)</p> <p>(教育鬼金)</p> <p>(総務・渉外)</p>

承認	柏井 善夫	
承認	青木 豊加	
承認	川村 武也	
記録作成	内田 宏	